



株主のみなさまへ

第69期 中間株主通信

2018年6月1日 ▶ 2018年11月30日

CONTENTS

- P.1 トップインタビュー
- P.4 トピックス
- P.5 連結財務データ
- P.6 会社情報／株式情報





ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2018年11月30日をもって第69期上半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年2月

代表取締役社長 **金森 武**

Q. 当第2四半期の業績はいかがでしたか。

A. 計画どおりの着地となりました。

売上高はすべての事業が伸長し307億71百万円(前年同期比4.2%増)、利益面については設備投資に伴う経費増加などから、営業利益は2億39百万円(前年同期比21.5%減)、経常利益は2億74百万円(前年同期比13.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億72百万円(前年同期比18.0%減)となりました。

当第2四半期においては、事業規模拡大に向け外商事業の拠点開設、アミカ事業の新規出店や物流センター増設を行いました。これらの設備投資に伴う経費増加などから減益となりましたが、おおそ計画どおりの着地となりました。

Q. 各事業の業績・取り組みについて説明をお願いします。

A. さらなる成長をめざし 積極的に事業を展開しています。

外商事業

売上高については、既存得意先との取引深耕や新規開拓に取り組み、203億12百万円(前年同期比3.1%増)と伸長しました。

営業利益については、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したものの人件費や運搬費等の増加から、92百万円(前年同期比28.2%減)となりました。

2018年12月には、当事業のさらなる成長をねらい千葉支店(千葉県習志野市)を開設しました。東京支店・横浜支店に加え千葉支店の3支店が連携し、多様な外食産業に対する新規開拓を強化するとともに、効率的

な配送体制を整備し、市場規模の最も大きな関東地区における事業拡大を進めていきます。

アミカ事業 売上高については、豪雨や台風など天候不順の影響があったものの、既存店売上が前年同期比1.5%増と好調に推移したことに加え新規店舗による増収が寄与し、94億56百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

営業利益については、新規出店や物流センター増設に伴う経費増加の影響などから、6億12百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

新規出店については、2018年7月に静岡県内4店舗目となるアミカ浜松上浅田店(静岡県浜松市)を開業し、下期中にもう1店舗の開業を予定しています。継続的な新規出店を進めるとともに、2018年6月には物流

機能の拡張を目的として物流センターを増設しました。

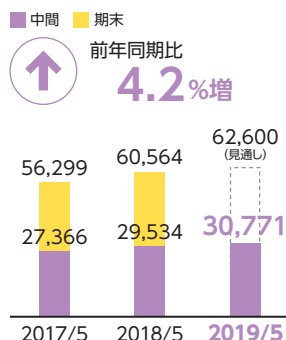
水産品事業 売上高については、国内既存得意先との取引深耕や新規開拓に努めるとともに日本産帆立貝などの輸出版売に取り組み、10億53百万円(前年同期比32.3%増)と伸長しました。

営業利益については、売上高の増加に伴い売上総利益は増加したものの運搬費等の増加から、16百万円(前年同期比39.4%減)となりました。

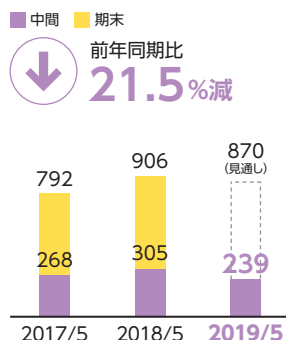
輸出版売については、国内の良質な水産品を中国や韓国などへ販売し、お客様に評価いただき継続的な事業として展開しています。引き続き、国内外の販路拡大に努めるとともに、外商事業・アミカ事業と連携し幅広いお客様に当社グループの水産品を提供していきます。

連結財務ハイライト

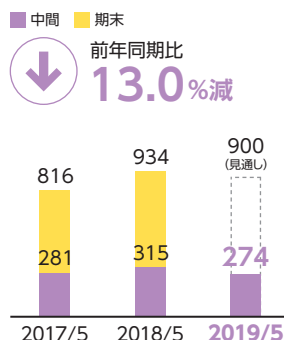
売上高 (百万円)



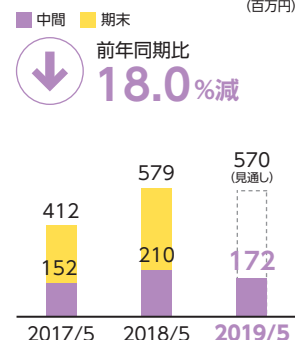
営業利益 (百万円)



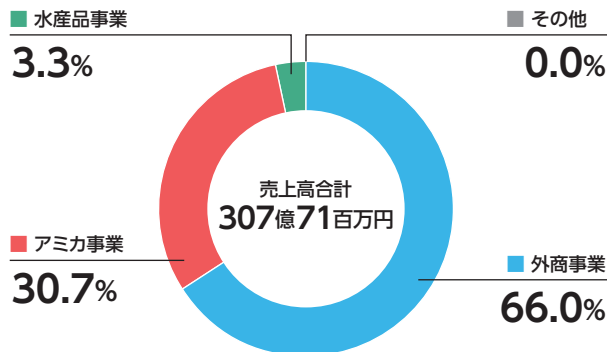
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



セグメント別 売上構成比



(注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2.セグメント別の売上構成比は、セグメント間の内部売上高等を除いた数値を使用して算出しております。

Q. 通期の見通しについてご説明ください。

A. 増収減益を計画しています。

通期の業績については、売上高626億円(前期比3.4%増)、営業利益8億70百万円(前期比4.0%減)、経常利益9億円(前期比3.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益5億70百万円(前期比1.6%減)を計画しています。

売上高については、外商事業における新規開拓や既存取引の拡大、アミカ事業における新規出店の効果などから、過去最高を更新する計画としています。

利益面については、新規出店等にかかる経費増加を見込み、若干前期を下回る計画としています。

Q. 株主の皆様へメッセージをお願いします。

A. 4期連続増配を予定

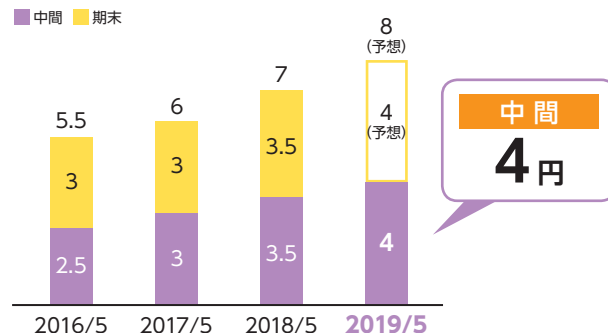
企業価値のさらなる向上に努めていきます。

当第2四半期の配当金は、1株当たり4円といたしました。期末配当金は4円を予定しており、年間配当金は8円、4期連続増配を予定しています。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、今後の事業展開を勘案しつつ、安定的かつ継続的に配当を行うことを基本方針としています。

今後も株主の皆様のご期待にお応えするよう、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1株当たり配当金(円)



(注) 当社は2017年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。上記は、2016/5の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。



静岡県浜松市に アミカ浜松上浅田店をオープン

2018年7月、静岡県浜松市に静岡県内4店舗目となるアミカ浜松上浅田店をオープンしました。浜松市内の飲食店様や一般のお客様に満足いただけるよう地域に応じた品揃え、サービスを展開し、地域に密着した店舗運営を進めています。

店舗
概要

店名 アミカ浜松上浅田店

住所 静岡県浜松市中区上浅田一丁目2-50

アミカ 店舗一覧

【東京都】赤羽西口店、竹ノ塚店、立川店

【愛知県】小牧店、大曽根店、尾張旭店、大須店、一宮店、港当知店、岡崎店、堀田店、豊橋店、東海名和店、豊川店、緑浦里店、高針店、春日井店、豊明店、安城店、西尾店、中村井深店、守山大森店、半田店、豊橋佐藤店、豊田店

【岐阜県】岐阜店、大垣店、長良店、各務原店、可児店、多治見店、大垣北店、中津川店、高山店、岐阜真砂店

【三重県】四日市店、伊勢店

【静岡県】浜松店、磐田店、掛川店、浜松上浅田店

【滋賀県】彦根店、瀬田店、長浜店、滋賀守山店

【福井県】福井文京店

営業時間 9:30～20:00 (一部店舗では営業時間が異なります)

関東地区の営業拠点増強 千葉支店を開設

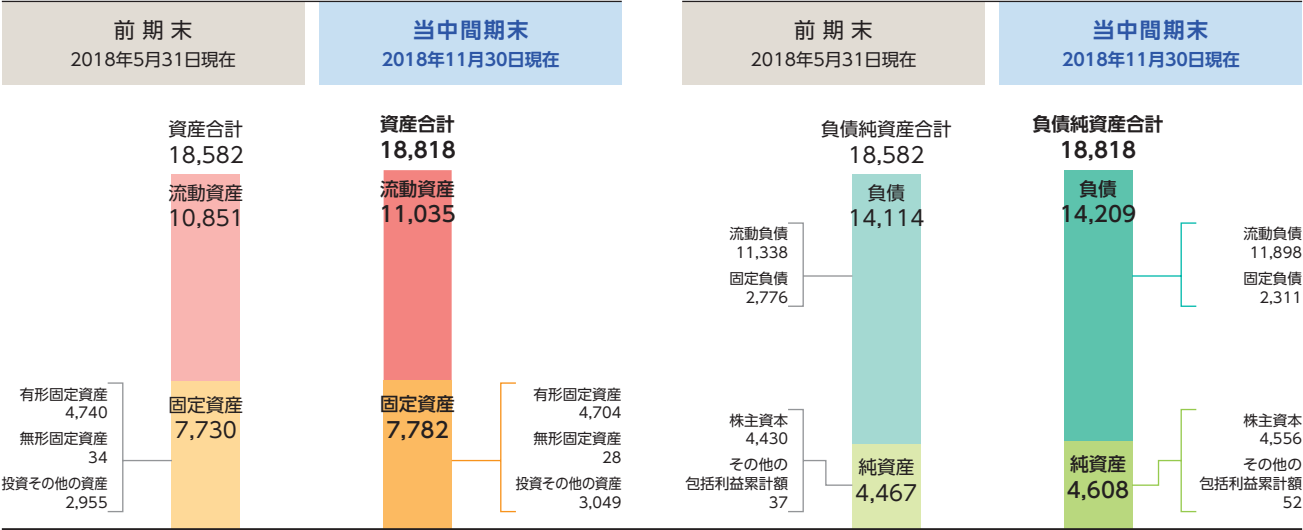
2018年12月、市場規模の大きい関東地区における営業強化を図り、外商事業の新たな拠点として千葉支店を開設いたしました。東京支店・横浜支店・千葉支店の3支店が連携し、多様な外食産業に対する新規開拓を強化していきます。

社会貢献活動

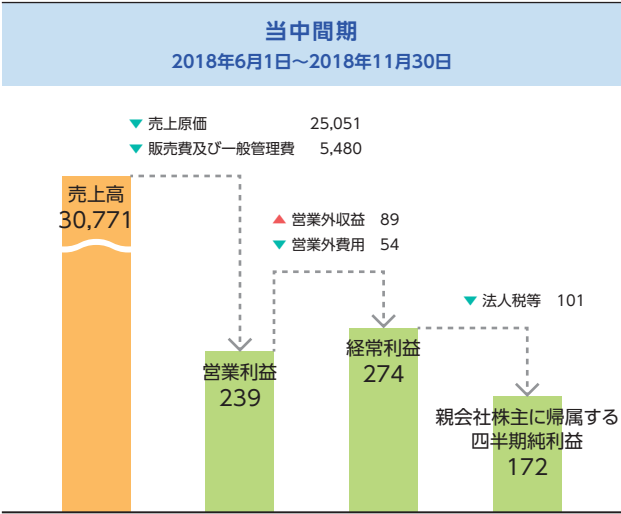
QUOカードを寄付

当社では、アミカ商品券と交換されたQUOカードを東日本大震災等の復興支援に役立ててもらうため、アシスト(ジャパン)の会を通じて被災地へ寄付いたしました。アシスト(ジャパン)の会は、東北福祉大学特任教授、県立広島大学客員教授、岐阜聖徳学園大学客員教授、ノースアジア大学客員教授である福岡政行氏が事務局長を務める慈善団体であり、被災地にQUOカードを届けるなど支援活動にご活用いただいています。

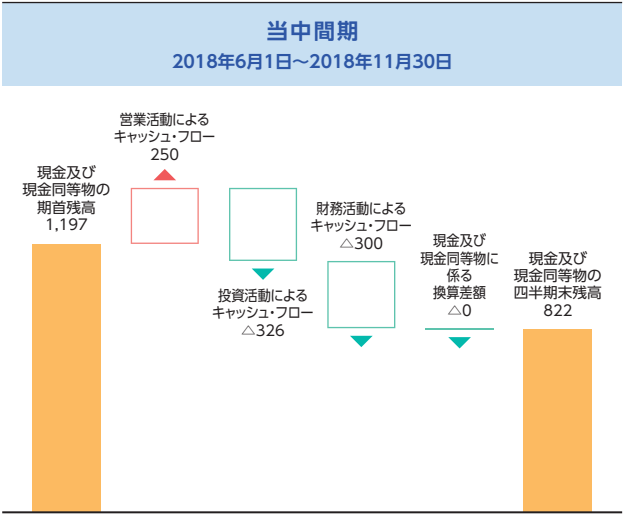
連結貸借対照表の概要 (百万円)



連結損益計算書の概要 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



会社概要 2018年11月30日現在

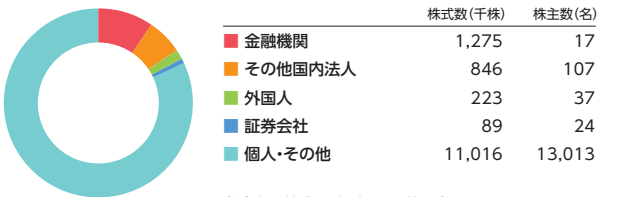
商号	株式会社大光
本社所在地	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
創業	1948年(昭和23年)6月
設立	1950年(昭和25年)12月
資本金	10億7,637万円
事業内容	食品卸売業及び食品小売業
連結従業員数	955名(内パート・アルバイト437名)
子会社	株式会社マリンデリカ

株式の状況 2018年11月30日現在

発行可能株式総数	30,720,000株	
発行済株式の総数	13,450,800株(自己株式を含む)	
株主数	13,198名(自己株式を含む)	
大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	2,330,000	17.58
金森 久	1,168,000	8.81
大光従業員持株会	882,900	6.66
金森 智	720,000	5.43
株式会社大垣共立銀行	640,000	4.82
倭 雅美	272,000	2.05
株式会社トーカン	240,000	1.81
大光取引先持株会	186,400	1.40
株式会社十六銀行	160,000	1.20
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 1300000	133,000	1.00

(注) 1. 当社は、自己株式200,012株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



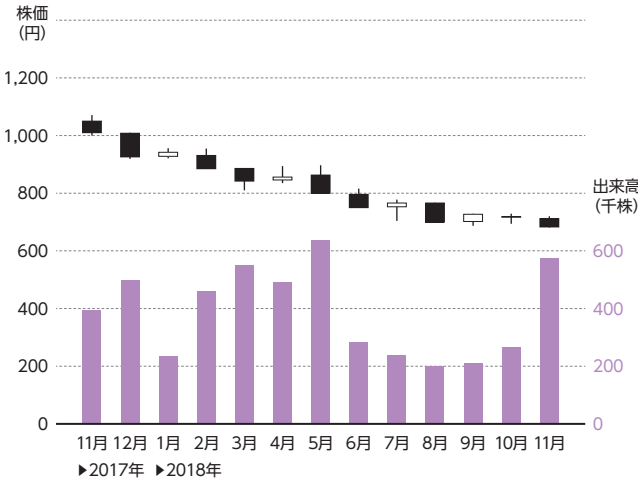
(注) 自己株式は、個人・その他に含めております。

役員 2018年11月30日現在

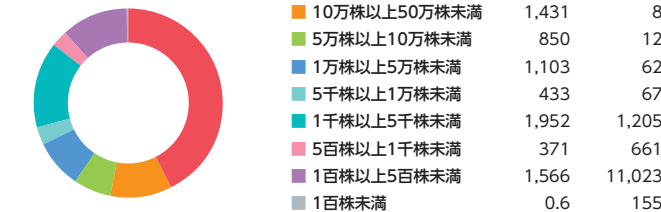
代表取締役社長	金森 武	取締役	藤澤 浩
専務取締役	倭 雅美	取締役	高橋 章夫
専務取締役	金森 久	取締役	小林 秀幸
常務取締役	秋山 大介	社外取締役	吉田 真司※
		社外取締役	吉村 有人※
		社外取締役	前川 弘美※

※は、監査等委員

株価チャート



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日
定時株主総会の基準日 毎年5月31日
期末配当金の基準日 毎年5月31日
中間配当金の基準日 毎年11月30日

株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。



TOPページ



IR情報ページ

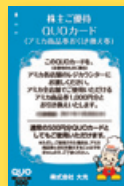
<http://www.oomitsu.com>



〒503-0947
岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
TEL: 0584-89-7777
FAX: 0584-89-7333

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただく株主様の増加を図ること、ならびに株主優待制度を通じた当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優待制度を設けております。



当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお送りするQUOカードを未使用の状態でご来店時、当社アミカ店舗へご持参いただきました株主様には、QUOカードを倍額の「アミカ商品券」に交換させていただきます。

1 対象株主様 毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。(それぞれ8月下旬、翌年2月中に発送予定)

2 優待の内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	QUOカード500円分 又はアミカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	QUOカード1,000円分 又はアミカ商品券2,000円分
1,000株以上2,000株未満	QUOカード2,000円分 又はアミカ商品券4,000円分
2,000株以上	QUOカード3,000円分 又はアミカ商品券6,000円分



PROJECT-
With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。